



KPO
Kansai Philharmonic
Orchestra



こころ奏でて50年
響け世界に、
とどけ未来へ

第58回大阪国際フェスティバル2020

関西フィルハーモニー管弦楽団創立50周年記念

この世が救済されるために、何が必要ならなければならないのか。

「ニーベルングの指環」は、〈権力〉と〈愛〉についてワーグナーが

投げかける答えなき問いである。—— 飯守泰次郎

飯守泰次郎 × 関西フィル

ワーグナー作曲 Richard Wagner “Der Ring des Nibelungen”

楽劇「ニーベルングの指環」

ハイライト (演奏会形式)

原語 (ドイツ語) 上演・日本語字幕付き

指揮：飯守 泰次郎

Taijiro IIMORI

ペトラ・ラング ジークリンデ、ブリュンヒルデ

Petra LANG (Sop)

ミヒャエル・クプファー＝ラデツキー ヴォータン、アルベリヒ

Michael KUPFER-RADECKY (Bar)

ミカエル・ヴェイニウス ジークムント、ジークフリート

Michael WEINIUS (Ten)

石橋 栄実 ヴォークリンデ

Emi ISHIBASHI (Sop)

白石 優子 ヴェルクンデ

Yuko SHIRAIISHI (Sop)

福原 寿美枝 フロスヒルデ

Sumie FUKUHARA (Mezzo Sop)

管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra



飯守 泰次郎



ペトラ・ラング



ミヒャエル・
クプファー
＝ラデツキー



ミカエル・
ヴェイニウス



石橋 栄実



白石 優子



福原 寿美枝

序夜「ラインの黄金」

“前奏—ラインの乙女たちと黄金強奪”

第一夜「ワルキューレ」

第1幕より ジークムントとジークリンデの二重唱

第3幕より “ワルキューレの騎行”

第3幕より “ヴォータンの別れと魔の炎の音楽”

第二夜「ジークフリート」

第2幕より “森のささやき”

第3幕より ジークフリートとブリュンヒルデの二重唱

第三夜「神々の黄昏」

序幕より “夜明けとジークフリートのラインの旅”

第3幕より “ジークフリートの葬送行進曲”

第3幕より “ブリュンヒルデの自己犠牲”

チケット好評発売中！（全席指定・消費税込）

S席 9,500円 / A席 8,500円 / B席 7,500円 / C席 6,500円 **完売**

BOX席 14,000円 / バルコニーBOX席 (2席セット) 19,000円 **完売** / 学生席 1,000円

<お問い合わせ>

フェスティバルホール チケットセンター

06-6231-2221 (10:00~18:00)

2020年

5月30日(土)

14:00 開演 (13:00 開場)

上演時間：約3時間 (休憩を含む)

フェスティバルホール

主催：朝日新聞文化財団、朝日新聞社、大阪国際フェスティバル協会、関西フィルハーモニー管弦楽団、フェスティバルホール

協賛：朝日放送グループホールディングス、関電工、サントリーホールディングス、ダイキン工業、高砂熱学工業、竹中工務店、西原衛生工業所

協力：大阪芸術大学、日本ワーグナー協会

表面デザイン・画：中田桃子（大阪芸術大学デザイン学科）

ワーグナーを知り尽くしたマエストロ、「指環」3時間勝負に挑む！

飯守泰次郎、 ワーグナーを語る

飯守 泰次郎 (指揮) Taijiro IIMORI

桐朋学園で学んだ後ヨーロッパで研鑽を積み、1970年からバイロイト音楽祭の音楽助手。マンハイム市立歌劇場、ハンブルク州立歌劇場などの指揮者を歴任。国内では東京シティ・フィル常任指揮者としてワーグナー「ニーベルングの指環」全4作を上演し、2003年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。関西フィル常任指揮者としては2001年～2010年、ベートーヴェン交響曲・協奏曲全曲ツィクルスのほか、「魔笛」「フィデリオ」「青ひげ公の城」「ワルキューレ」などを演奏会形式で上演。2011年から同団桂冠名誉指揮者。2014年9月から4年間、新国立劇場オペラ芸術監督。同劇場で「パルジファル」「ニーベルングの指環」「フィデリオ」を指揮。2012年度文化功労者および日本芸術院賞。日本芸術院会員。



© 正樹堂

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年創立。オーギュスタン・デュメイ音楽監督のほか、首席指揮者藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者飯守泰次郎の3指揮者を擁している。2014年10月よりスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜23時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡るヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。2020年に楽団創立50周年を迎える。

「ニーベルングの指環」はひとつの世界が生まれて終わるまでを含む、けた外れに巨大な作品です。私が最初にワーグナーの魔力に圧倒されたのは20代半ばの1966年、バイロイト音楽祭のマスタークラスに初めて参加したとき。朝から晩までワーグナー漬けになり、高熱を出して寝込んで、魅力と同時に毒があることを思い知らされました。

音楽のみが持つ、人の心を動かす効果を駆使し、いつの時代にも通じる有機性と普遍性を含んだ内容を表現する、魔力ともいえる驚くべき力。これこそ、ワーグナーの魅力なのです。

ドイツの名指揮者ホルスト・シュタインの伝統的な「指環」、バイロイト百年祭のピエール・ブーレーズによる革命的な「指環」。私はバイロイトで両方の「指環」の音楽助手を務め、気づけば50年近く「指環」と関わっていますが、ワーグナーがどれほど深くこの世界と人間を掘り下げて理解していたか、ますます圧倒されるばかりです。

ペトラ・ラング (Sop/ジークリンデ、ブリュンヒルデ) Petra LANG

今日、最も有名なワーグナー歌手の一人。フランクフルト生まれ。リリック・メゾとしてキャリアをスタートさせ、ブランゲン、ジークリンデ、ヴェーナス、グンドリ、フリッカといったワーグナー作品の役柄をはじめ、「青ひげ公の城」のユディット、「トロイアの人々」のカサンドル、「ナクソス島のアリアドネ」のアリアドネなどを歌って注目を集めた。これまでにイゾルデ役をバイロイト、ミュンヘン、ウィーンで、ブリュンヒルデ役をドレスデン(C.ティエリマン指揮リング・チクルス)、ウィーン、ベルリン、ルツェルン、ミュンヘン、パリ、シュトゥットガルト、東京などで歌う。2020年7・8月、バイロイト音楽祭「ワルキューレ」でブリュンヒルデ役を務める。



© Ann Weitz



石橋 栄実
(Sop/ヴォークリンデ)
Emi ISHIBASHI

ミハエル・クプファー＝ラデツキー (Bar/ヴォータン、アルベリヒ) Michael KUPFER-RADECKY

ドイツ出身。2000年から定期的にチロル音楽祭に招かれ、「ニーベルングの指環」ヴォータン、グンター役で出演。2016年、「ワルキューレ」ヴォータンでハンガリー国立歌劇場にデビュー。「ニュルンベルクのマイスタージンガー」ハンス・ザックスをバリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座で歌い、ベルリン・ドイツ・オペラでの「サロメ」ヨカナン役でも大きな成功を収めた。2018年には新国立劇場でのカタリーナ・ワーグナーの新演出「フィデリオ」に、ドン・ビツァロ役で登場した。



白石 優子
(Sop/ヴェルクンデ)
Yuko SHIRAIISHI

ミカエル・ヴェイニウス (Ten/ジークムント、ジークフリート) Michael WEINIUS

スウェーデン・ストックホルム生まれ。バリトンからテノールへ転向し、才能を開花させる。ワーグナー作品ではジークムント、パルジファル、トリスタンなどをレパートリーとし、ウィーン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、バイエルン国立歌劇場、マンハイム国立劇場などに登場。2017-18シーズン以降はデュッセルドルフとジュネーヴでの「ジークフリート」「神々の黄昏」にジークフリート役で出演している。



福原 寿美枝
(Mezzo Sop/フロスヒルデ)
Sumie FUKUHARA

チケット料金 (全席指定・消費税込)

S席 9,500円 / A席 8,500円 / B席 7,500円 / C席 6,500円 / BOX席 14,000円
バルコニーBOX席(2席セット) 19,000円 / 学生席 1,000円

※ 学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみの販売(限定40席/25歳以下/学生本人の名前でご予約ください/当日指定席と引き換え/引き換え時、学生証をご提示ください)

ご予約・お問い合わせ

フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00)
フェスティバルホール オンラインチケット <https://www.festivalhall.jp> (要事前登録)

関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381 (平日10:00~17:00 土曜日10:00~16:00 日祝休み) 関西フィルWEBチケット <https://yyk1.ka-ruku.com/kansaiphil-s/>

プレイガイド

e+(イープラス) <https://eplus.jp/> チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:167-044] <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター予約 10:00-20:00) 0570-084-005 (24時間Lコード予約 Lコード:52113) <https://l-tike.com/>
CNプレイガイド 0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/> セブンチケット <http://7ticket.jp/sc/21nh>

※やむを得ない事情により曲目、出演者等が一部変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。予めご了承ください。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

朝日カルチャーセンターで関連講座を開きます

主催：朝日カルチャーセンター、朝日新聞文化財団、朝日新聞社

- ① 3/15(日) 13:00-16:10 東京工業大学教授 山崎太郎 / よこそ、「ニーベルングの指環」の作品宇宙へ(会場:アサコムホール=中之島フェスティバルタワー 12階)
- ② 4/1(水) 18:30-20:00 マンガ家 里中満智子 / 漫画「ニーベルングの指環」におけるキャラクター造形(会場:アサコムホール)
- ③ 4/19(日) 11:00-12:30 神戸大学教授 藤野一夫 / ワーグナーとバイロイト音楽祭~1967年バイロイト来日公演(会場:アサコムホール)
- ④ 5/10(日) 13:00-14:30 国立音楽大学講師 岡田安樹浩 / 音楽によるドラマ「ニーベルングの指環」~その作曲技法と管弦楽法を読み解く(会場:アサコムホール)
- ⑤ 5/28(木) 12:45-15:30(予定) 神戸大学教授 藤野一夫 / 聴きどころについての講座(45分)と舞台リハーサル見学(90分)(会場:フェスティバルホール) ※参加は公演チケットをお持ちの方のみ

[詳細は] 朝日カルチャーセンター中之島 06-6222-5224 (月~土 9:30-18:30) <https://www.asahiculture.jp/nakanoshima>

関西フィルは、2020年に創立50周年を迎えます。— 豪華な周年記念イベントにご期待ください! —

◆ 2020年6月17日(水) 19:00開演

“三大テノールの宴”(ザ・シンフォニーホール / 2/19発売)
Ten: 福井 敬 / 村上 敏明 / 笛田 博昭 指揮: 藤岡 幸夫

◆ 2020年10月29日(木) 19:00開演

飯守泰次郎の“ブルックナー・ツィクルス” 最終回~0番+00番
(ザ・シンフォニーホール / 6/24発売)

◆ 2020年11月20日(金) 19:00開演

(ザ・シンフォニーホール / 7/15発売)
ベートーヴェン: ロマンズ第2番へ長調 作品50
三重協奏曲へ長調 作品56
Vn: オーギュスタン・デュメイ / Pf: フランク・ブラレイ / Vc: 宮田 大

問 関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381



藤岡幸夫



飯守泰次郎



オーギュスタン・デュメイ